

## 札幌市南区のヘルス&ウェルネスを支える地域一番店を目指して 「イオン札幌藻岩店」9月23日（金・祝）食品売場リニューアルオープン！

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、2022年9月23日（金・祝）に、「イオン札幌藻岩店」の食品売場をリニューアルオープンしますのでご案内申し上げます。



イオン札幌藻岩店（以下、当店）は、1979年7月に「ニチイ藻岩店」としてオープンし、1997年に「藻岩サティ」へ、2002年に「ポスフル藻岩店」へ、2011年に現在の「イオン札幌藻岩店」と改称し、約43年わたり営業を続けてまいりました。開店以来、札幌市南区の地域No.1のショッピングセンターとして地域の皆さまに快適にショッピングを楽しんでいただける環境や商品・サービスを提供するとともに、地域を代表するイベントや社会貢献活動等、地域に密着した取り組みを行ってまいりました。

この度のリニューアルでは、より快適なショッピング環境を提供すべく、「札幌市南区のヘルス&ウェルネスを支える地域一番店になる」をコンセプトに、食品売場において、売場壁面を中心に店内レイアウトを一新し、食品売場を隅々まで楽しんでいただけるお買物環境に生まれ変わります。また、当社が中期経営計画において“商品と店舗の付加価値向上”として強化を図っている生鮮・デリカの売場を拡大し、簡便・即食ニーズのほかこだわりの商品を豊富にご提案します。加えて、手軽さとおいしさなど冷凍食品への注目が集まる中、冷凍食品売場を約1.5倍に拡大し多様な商品をご提供します。さらに、この活性化を機に老朽化した設備を一新し、冷蔵ケースやリーチインケースなどの省エネ什器の導入やセルフレジを新規導入します。

当社は、北海道の皆さまに「イオンのあるまちに住みたい」と思っただけのように、今後も魅力あるショッピングセンターの創出と商品・サービスレベルの向上に取り組んでまいります。

## ●リニューアルTopics●

### ◆農産・水産・畜産の生鮮売場を拡大！地場の生鮮やこだわりの商品を豊富に品揃え！

・農産売場では、新たな冷蔵什器を導入するほか売場を拡大します。果物ギフトや旬のカットフルーツなど農産ならではの厳選素材を使用したこだわりの商品を拡充するほか、人気の焼き芋の品揃えを拡大します。また、「今朝採れ」や「まごごろ野菜」といった近郊野菜を拡大展開するなど、地元で生産される旬の農産物を豊富に品揃えします。



〈果物ギフト・カットフルーツコーナー〉

・畜産売場では、段数を増やした冷蔵ケースへ入替することで品揃えを拡大します。白老牛や生ラムをコーナー化展開するなどこだわりの商品を展開するほか、だるまのジンギスカンや金獅子のホルモンなど札幌地元名店の味のジンギスカンやホルモンの品揃えを拡充します。そのほか、当社オリジナルの「知床ファームエゾシカ」や十勝の名産トヨニシファームのステーキや焼肉などフローズンミートコーナーを新たに展開します。



〈白老牛コーナー〉

・水産売場では、高まる即食ニーズに対応すべく、当店ならではの素材にこだわった焼魚や煮魚、揚げ物など「魚屋の惣菜」を約15種類展開するほか、にぎりセットや海鮮チラシなど「魚屋の寿司」を約20種類展開します。そのほか、近郊の小樽で水揚げされた新鮮な旬の鮮魚をメインに対面販売で展開します。



〈魚屋の寿司〉

### ◆お惣菜売場では店内調理のこだわりの商品を豊富に提案！

・中食需要の高まりを受け、お惣菜売場を約1.2倍に拡大します。店内で燻製した、人気のチキンやチーズのほか、ほっけやいかを展開します。さらに、こだわりある「だし巻き玉子焼き」や健康志向の高まりから、サラダコーナーでは、品揃えの充実を図り、おすすめ品として「とうふサラダ」2種類をご提供します。そのほか、北海道産桜姫鶏こだわりのザンギやチーズダッカルビなど「お肉屋さんのお惣菜」を展開します。



〈燻製コーナー〉



〈手作りだし巻き玉子焼き〉

◆冷凍食品売場では簡単・便利な商品からこだわりの商品まで多様な商品を提案！

- ・お手軽さとおいしさなど冷凍食品への注目が集まる中、冷凍食品売場では売場を約1.5倍に拡大し、冷凍食品を約780品目と豊富に品揃えします。定番の弁当惣菜やおかず惣菜に加え、果実やワンプレート・ワンディッシュ、スイーツのほか、ほっけの開きやあじの開きといった個食のおつまみ・おかず商品などの多様な商品をご提案します。そのほか、調理のひと手間を省く下ごしらえ済みのカット野菜や調理加工済み商品など調理を簡単・便利にする簡便商品を品揃えします。
- また、ファミリーレストランメニューのコーナーや餃子やキンパなどの韓国冷凍スナックコーナー、「SVILA」や「ピエトロ」など本格ピザコーナーなどこだわりの商品も豊富に品揃えし選ぶ楽しさをご提案します。



〈冷凍食品売場〉



〈個食おつまみ・おかずコーナー〉



〈本格ピザコーナー〉

◆「健康」で「楽しい」豊かな毎日をお手伝い！ヘルス&ウェルネス商品を充実！

- ・健康志向への意識の高まりから人気が高まっている有機野菜コーナーを拡充し、約23品目取り揃えます。また、有機野菜を使用したサラダを新たに展開します。
- ・健康志向の高まりを受けて植物代替食品への注目が集まるなか、大豆ミートの簡便惣菜のコーナーを新たに展開します。トップバリュのベジティブシリーズのほか、中華や大豆肉を使用したウインナーなど多様な商品25種類を展開します。
- ・また、健康に配慮しながら、おいしい食事を楽しんでいただくべく、オーガニック食品や特定保健用食品のほか、手軽においしく糖質をコントロールできる「糖質オフ」のデザートやレトルト食品、冷凍食品などを取り揃えます。



〈大豆ミートコーナー〉



〈糖質オフコーナー〉

◆お会計時間の短縮に。お支払いセルフレジを新たに導入！

- ・お支払いセルフレジ精算機を新たに5台※導入します。商品のスキャンは従業員が行いご精算をお客さまに行っていただくことでレジの待ち時間の短縮につながり、利便性の向上が見込まれます。

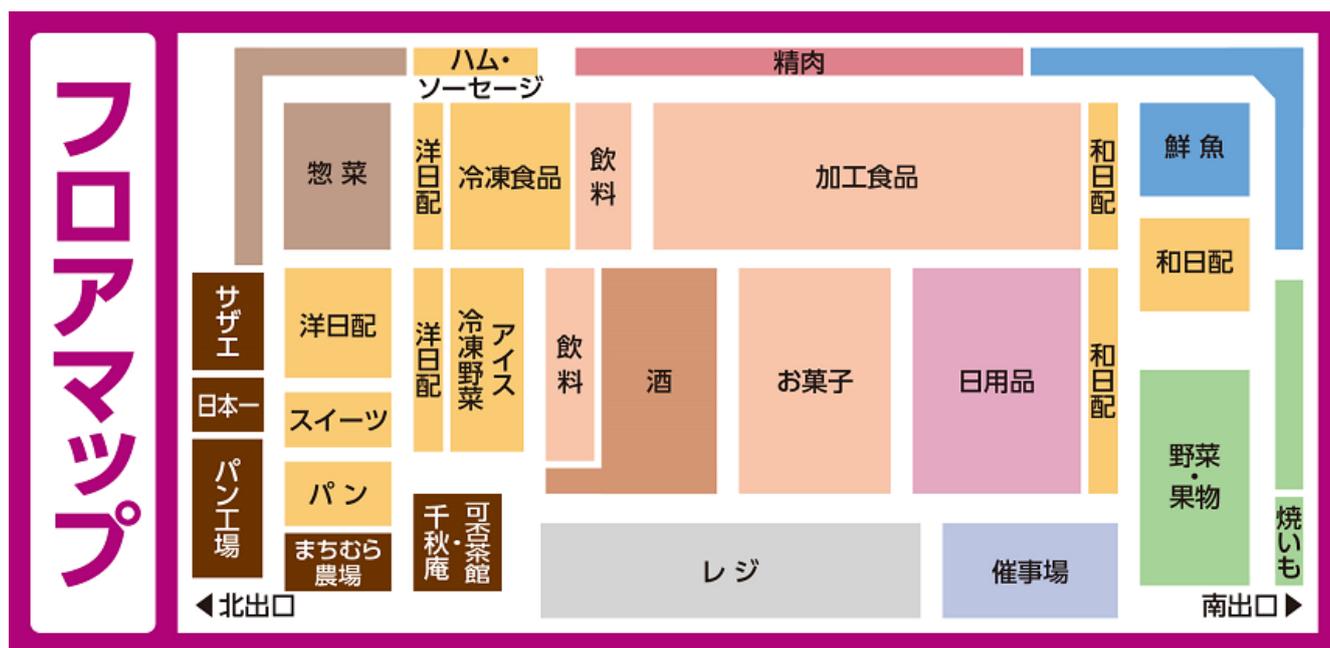
※ スキャンレジ1台につき2台の精算機を設置します。

9月9日（金）より導入しています。



〈セミセルフレジ〉

## ◆店内レイアウト（イメージ）



### 【店舗概要】

- 店舗名称：イオン札幌藻岩店
- 所在地：〒005-0802 北海道札幌市南区川沿2条2丁目1-1
- 電話番号：011-571-3100
- HPアドレス：<https://www.aeon-hokkaido.jp/aeon/shop/moiwa/>
- 責任者：イオン札幌藻岩店長 大垣 登（おおがき のぼる）
- 敷地面積：約36,800㎡
- 延床面積：約24,600㎡
- 営業時間：1階食品フロア：8：00～22：00  
その他のフロア：9：00～21：00 ※一部営業時間が異なる売場がございます。
- 専門店数：36店（ATM除く）
- 休業日：年中無休
- 駐車台数：約830台
- リフレッシュオープン日：2022年9月23日（金・祝）9：00  
※2022年9月21日（水）・22日（木）食品売場のみ休業いたします。
- 楽宅便：お買い上げいただいた商品をご自宅へお届けするサービス「楽宅便」を行っています。詳しくは上記ホームページからご確認ください。

### 【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部

電話：011-865-9111

※画像はすべてイメージです。

## ●新型コロナウイルスの感染拡大防止策について

当社は、新型コロナウイルス感染拡大防止と安全・安心のための対策の実施並びに「新北海道スタイル」を順守し、営業しています。

**イオン北海道は感染対策に全力で取り組んでいます。**

**お客さまへのお願い**

- 館内ではマスクを着用してください。
- 手指消毒にご協力ください。
- 店内ではお客さま同士の距離の確保をお願いします。
- 体調がすぐれない時は来店をご遠慮ください。

**各店舗の混雑する時間帯をご確認いただけます。**

混雑する時間帯を避けてご来店ください。混雑時は入場を制限させていただく場合がございます。少人数でのご来店をお願い致します。

混雑する時間帯 火曜日 ※イメージです。  
7時 9時 12時 15時 18時 21時

詳しくはこちらからご確認ください▶

## ご参考

### ●環境・社会貢献活動について <取り組みの一例>

#### ▶イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオンでは毎月11日を「イオン・デー」として、お買物されたお客さまのレシートを応援したい地域のボランティア団体の投函ボックスへ入れていただくことにより、投函されたお客さまレシート合計金額の1%に相当する品物をその団体に寄贈する「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しております。当店では、2021年度に投函いただいたレシート総額の1%にあたる約63万円相当の品物を地域の20の団体へ寄贈しました。



#### ▶イオン チアーズクラブ

イオン チアーズクラブとは、小学1年生から中学3年生までの子どもたちが、店舗周辺を活動拠点とし、様々な環境・社会問題に取り組み、みんなで考えることを目的とするクラブです。公益財団法人イオンワンパーセントクラブの支援を受け、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、リサイクル工場・動物園といった施設見学や農業体験などさまざまな活動に取り組んでいます。北海道のイオン チアーズクラブメンバーは約220名、メンバーをサポートするコーディネーター(当社従業員)は約240名で運営しています。



#### ▶資源回収・食品レジ袋無料配布中止・プラスチック製カトラリーの切り替え

当社では、いち早く資源の節約やCO<sub>2</sub>の排出削減に取り組み、買物袋持参運動によるレジ袋削減や店頭資源回収による紙パックや食品トレーなどの有効活用を実施しています。

食品トレーについては、真空パックなどトレーを使わない商品を販売しているほか、再度資源化して新しいトレー(エコトレー)に生まれ変わらせる「トレーto トレー」の取り組みを㈱エフピコと連携して行っています。また食品レジ袋については、2008年6月より無料配布の終了に取り組んでおり、2020年4月からはプラスチック製・紙製限らず、全てのレジ袋を有料で販売しております。そのほか、お客さまにお渡しするカトラリーについて、2022年4月から順次、使い捨てプラスチック素材から紙や木製といった環境配慮型素材に切り替えております。

**SUSTAINABLE PLANET**

使い捨てプラスチックを減らすライフスタイルへ

お客さまにお渡しするスプーンやストロー等がプラスチックから、木、紙製にかわります

限りある資源の節約にご協力ください